



嬭恋村シャクナゲ園

平成29年度郷土資料館友の会総会	P-1
平成29年度「嬭恋学」講座	P-1
平成30年度企画展「浅間サーキット物語」	P-2
平成29年度ボランティアガイド村外研修会	P-2
平成30年度ボランティアガイド養成講座	P-3
中居屋重兵衛顕彰会と横浜訪問	P-3
資料館周辺落ち葉の清掃と植木の刈込・草刈	P-4
お知らせ	P-4

編集 郷土資料館友の会

2018年6月発行

第 27号

郷土資料館 友の会だより

嬭恋郷土資料館「友の会」（唐沢忠夫会長）では、平成30年も様々なイベントを企画、活発な活動を繰り広げてまいりました。今回の「友の会だより」第27号では、平成30年上半期のイベントや活動の様様をダイジェストとしてご紹介いたします。

平成29年度郷土資料館友の会総会の開催

平成30年3月30日、郷土資料館3階展望室にて平成29年度総会が会員14名の出席をいただき開催されました。平成29年度事業計画及び収支決算、役員改選、平成30年度事業計画案及び予算案が審議され、いずれも承認をいただきました。総会後には松島榮治資料館名誉館長より特別講演をいただきました。（欠席の会員の皆様方には総会資料を送付させていただきます。）



平成29年度「嬭恋学」講座の開催



- ・2月3日 「あった銚子の供養塔と関東一円の被害」 講師 宮崎光男氏
- ・2月10日 「観光まちづくりという考え方」 講師 三ツ野元貴氏
- ・2月17日 「あづま」「あがつま」の再確認 講師 尾上友紀氏
- ・2月24日 「ほんとはスゴイ信州街道大笹宿」 講師 下谷通氏
- ・3月3日 「浅間高原の植生遷移と高山植物」 講師 嶋村明氏
- ・3月10日 「外来生物と嬭恋村における駆除活動について」
講師 山本眞一・飯野弘昭・松元和正・山本裕実子各氏
- ・3月17日 群馬「天狗の麦飯」 講師 宮下英明氏



浅間山ジオパーク推進協議会共催で7講座242名の方の参加をいただきました。

平成30年度企画展「浅間サーキット物語」の開催

郷土資料館にて、平成30年4月20日から10月28日までの予定で「浅間サーキット物語＝孺恋村のモータースポーツ＝」企画展が開催されています。昭和30年に日本で初めて本格的な二輪モーターサイクルレースが開かれたのがこの孺恋村を含む浅間山麓でした。火山灰、火山礫のゴロゴロするダートコースの過酷なレースから生まれたのが世界でも最高レベルの性能を有した日本国産の二輪オートバイでした。「モーターサイクルの世界への道は浅間から始まった」と表現する現在のメーカーの方々です。現在も孺恋村では各種のモータースポーツイベントが開催されています。



企画展の特設会場には浅間ミーティングクラブ会員富成氏よりお借りしました1959年第3回浅間火山レースに出場した昌和クルーザーSL125cc、実物が展示されています。数十年を経た現在でも見事に走るそうです。

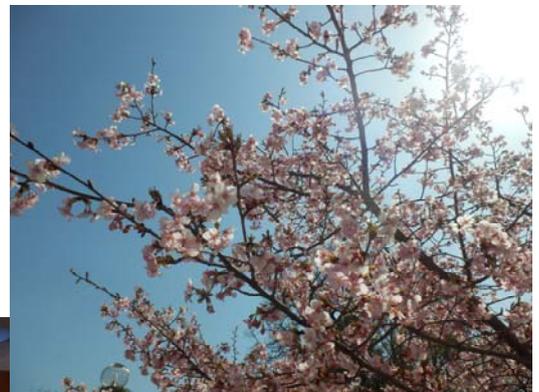
ビデオ放映されています浅間山麓を突っ走るレースの様には当時のすごい迫力が伝わってきます。

ボランティアガイド村外研修会の開催

3月14日、桜満開の高崎・群馬県立歴史博物館及び渋川・群馬県埋蔵文化財調査事業団を訪ねるボランティアガイド村外研修に出かけました。

県立歴史博物館では休館日にも関わらず特別に館内の案内をいただきました。古代から近代までの歴史をわかりやすく展示されていました。中でも群馬の埴輪文化、その数、姿形、大きさには驚きました。また、文化財の汚損事故の話もその重要性和難しさにも思わず聞き入ってしまいました。

埋蔵文化財調査事業団では話題の古墳人の着ていた甲の詳細な細工にもふれ、上州においてはいかに優れた文化、技術が熟成されていたかを目のあたりにしました。



「ボランティアガイド養成講座」が開催されました



・4月7日 「郷土資料館をガイドしてみよう」

講師:黒岩秀二氏

・4月14日 「鎌原観音堂をガイドしてみよう」

講師:小宮輝久氏

参加されました方々からは多くの質問が飛び交いました。

1名の方が新たにボランティアガイドとして参加いただけるようです。

中居屋重兵衛顕彰会「春季研修旅行」に参加

平成30年4月10日、中居屋重兵衛顕彰会恒例の春季旅行に参加させていただきました。婦恋村の友好都市でもある横浜市中区の表敬訪問と横浜開港資料館の見学、同館では館長の西川武臣氏より中居屋重兵衛関連の手紙についての講演を聴講いたしました。また、表敬訪問をさせていただきます横浜市中区では一同を歓迎いただき、竹前区長をはじめとする皆様方とは和やかで楽しい懇談の中、懇親を深めることが出来ました。

天候にも恵まれ、おいしい四川料理の昼食をいただき、興味深々の中居屋重兵衛に少しは近づいた一日でした。



近年、「中居屋重兵衛」の名がたびたび世の中に登場するようになりましたが、ついに今年の群馬県公立高校の入試問題にもなりました。

「次の文中の【 】に当てはまる地名を書きなさい」

「幕末の開港以降、現在の群馬県婦恋村出身の中居屋重兵衛などの商人が、生糸の最大の輸出港であった【 】に進出し、生糸貿易で目覚ましい活躍をしました。」

答え【横浜】

資料館周辺の落ち葉の清掃と植木の刈込・草刈を行いました

・4月21日には資料館周辺のボランティア落ち葉清掃作業が15名の参加により行われました。資料館周辺・樹木の根元もさっぱりしました。

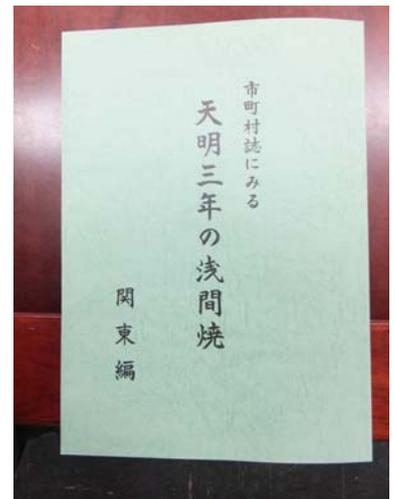
・6月12日には恒例の資料館周りの植木の剪定、草刈作業が15名のボランティア参加で行われました。

参加いただきました皆様方お疲れ様でした。



お知らせ

・「市町村誌にみる天明三年浅間焼け(関東編)」が完成いたしました。資料館友の会の皆様方も資料の収集、まとめにあたられました。関係者の方々一同の努力の賜物です。天明三年の浅間山大噴火より降灰、泥流等による人畜への被害、田畑等、市町村別被害状況を知るうえで史料価値がある資料集です。皆様方で十分に活用してください。



・「鎌原城址Ⅱ」平成29年の10-11月に行われました農道拡幅工事に伴う鎌原城址発掘調査の報告書が孺恋村教育委員会より発行されております。(1冊500円)

